

2011年6月7日
JFE 物流株式会社

東北物流センター早期復興により東北地方での物流に貢献
～震災後3ヶ月ぶりの物流再開へ

JFE 物流株式会社（本社：東京都千代田区、社長：小俣一夫）は、3月11日に発生した東日本大震災によって被災した東北物流センターの復興を完了し、2011年6月6日（月）の鋼材の受け入れにより物流センター業務を再開いたしました。

東北物流センターは宮城県仙台市の仙台新港に位置し、JFE スチール株式会社の鋼材の流通基地機能や、JFE 条鋼株式会社と東北スチール株式会社の物流を担当しています。月間の取り扱い数量は約12万トンで、東北一円を中心としたお客様に配送をしています。

この度の大津波により東北物流センターの事務所は屋根まで浸水し、倉庫内の商品・沿岸クレーン・電気設備も損傷し、多大な被害を被りました。地震発生の直後より、当社は災害対策本部を本社に設置し仙台に技術支援部隊を派遣するなど、全社一丸となり復興対応策を実施してまいりました結果、早期に商品の受け入れが可能となりました。

第一船として迎えた福山からの内航船「第5弘栄丸」は、6月6日（月）に鋼材700トンの荷役を開始いたしました。また7日（火）には、自動車用鋼板を中心とした900トンの鋼材も受け入れ、当物流センターは震災後3ヶ月ぶりに鋼材の受け入れと配送業務を再開いたします。当社は今後も物流を通じて、東北地方の1日も早い復興に貢献してまいります。

事務所の様子（地震発生直後）



事務所の中の様子



受け入れを再開した倉庫



鋼材を積載し入港した「第5弘栄丸」



【東北物流センターについて】

1. 所在地

〒983-0001 宮城県仙台市宮城野区港1丁目24番

2. 関係取引先

JFE スチール株式会社、JFE 条鋼株式会社、東北スチール株式会社

3. 敷地面積 31,636㎡

4. 保管能力 23.0千トン

5. 倉庫面積 8,761㎡（内数）

本件に関するお問合せは、下記にお願い致します。

JFE 物流(株) 総務部 広報室/三浦 Tel 03(6214)9848